

復活節第4週 主日礼拝

2021年4月25日 第一礼拝(午前8:30~) 第二礼拝(午前10:30~) CS(午後1:00~) 第三礼拝(休会)

前奏	(新聖歌302)		
招きのことば	『ヤコブの手紙』1章19-21節	司会者	
開会の賛美	新聖歌9「力の主を」	—	同
信仰告白	『使徒信条』(スクリーン参照)	—	同
代表祈禱	司会者	
聖書朗読	『ルカの福音書』24章44~53節(新約p.174)	司会者	
黙想	(3分間の換気を行います)		
説教	「みことばが新しくする」	近伸之牧師	
感謝の献金	新聖歌302「恵みある主」	—	同
諸報告	司会者	
※頌栄の賛美	新聖歌60「天地こぞりて」	—	同
※祝福の祈り	近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-6)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)
(演奏機の曲は、楽譜と違う表現で流れることがあります)

第一礼拝	司会：近伸之牧師 集會：沼田佐代子姉	音響：片山勝三兄	献金カゴ：小山千春姉
第二礼拝	司会：近伸之牧師 集會：山岸あけみ姉	音響：小林洋子姉	中継・録画：近伸之牧師 献金カゴ：渡邊智子姉
教会学校	担当：片山初子姉	暗唱聖句：詩篇115:11	聖書出1:1~2:10
(墓前礼拝を行うため第三礼拝は休会)			

今週の暗唱聖句

「彼らはイエスを礼拝した後、大きな喜びとともにエルサレムに帰り、いつも宮にいて神をほめたたえていた」
(『ルカの福音書』24章52,53節)

一年間で聖書通読

4/26(月)	『民数記』7章	『マルコの福音書』7章1~23節
4/27(火)	『民数記』8~10章	『マルコの福音書』7章24節~8章10節
4/28(水)	『民数記』11~13章	『マルコの福音書』8章11~38節
4/29(木)	『民数記』14~15章	『マルコの福音書』9章1~13節
4/30(金)	『民数記』16~17章	『マルコの福音書』9章14~32節
5/1(土)	『民数記』18~19章	『マルコの福音書』9章33節~10章12節
5/2(日)	『民数記』20~21章	『マルコの福音書』10章13~34節

個人、団体からの来信 [4/14(水)~4/20(火)]

2021年4月25日

機関紙「希望」第73号/
同盟・横浜上野町教会より、特別献金ご協力のお願い

先週の集会出席者数

4/18(日)	教会学校	幼児男子1 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計1 成人男性1 幼児女子1 小学女子1 中学女子- 高校女子- 女児計2 成人女性-
	第一礼拝	男4 女4 ※月に一回、書道教室を開催(休会)
	第二礼拝	男5 女10 4/19(月) 月曜家庭集会
	第三礼拝	男4 女6 4/21(水) 救禱会 子ども 男児1 女児2 4/23(金) シャベリ場タビタ ※3月の平均人数 男- 女3 男- 女4
男性合計11 女性合計18		4/23(金) 金曜祈禱会

諸集会のご案内

	※月に一回、書道教室を開催	
月曜家庭集会	4/26(月)午後8:00	山崎岩雄兄宅
バルナバ祈禱会	4/28(水)午後7:30	新聖歌：50, 250, 450 司会：近伸之牧師
しゃべり場タビタ	4/30(金)午後1:30	小山千春姉宅 3~4月担当：佐藤鈴子姉
金曜祈禱会	4/30(金)夜	教会堂

5/2(日) 復活節第5週

第一礼拝 午前8:30~	司会：近伸之牧師 集會：小山千春姉	奏楽：近ゆかり姉 音響：山崎敬典兄	献金カゴ：沼田佐代子姉 中継・録画：近伸之牧師 献金カゴ：小林洋子姉
第二礼拝 午前10:30~	司会：近伸之牧師 集會：渡邊智子姉		
教会学校 午後1:00~	担当：近伸之牧師	暗唱聖句：出3:12	聖書：出2:11~4:31
第三礼拝 午後2:00~	司会：近伸之牧師 (記録：健司兄)	音響：近ゆかり姉	献金カゴ：猪爪和美姉
教会学校奉仕	4/4[近牧師] 4/11[片山姉] 4/18[近牧師] 4/25[片山姉] 5/2[近牧師]		
ゴミ・掃除当番	1週目[佐藤姉] 2週目[小林姉] 3週目[長谷川姉] 4週目[横堀姉]		
主日の予定	新聖歌：46, 316, 61		

報告

1. 礼拝の感謝
主日礼拝の恵みを感謝します。主からいただいたみことばを心に刻みつけて歩めますように。
2. 召天者記念礼拝について
かねてよりお知らせしていましたが、本日後2:30より、太夫浜の教会墓地において召天者記念礼拝をもちます。県内にお住まいの教会員ご遺族さまも数名参加して下さる予定です。感染防止に留意しつつ、証しの時といたしましょう。
3. 聖餐の自肅について
現在新潟市付近で感染が拡大している状況を鑑みて、4月役員会で検討した結果、5月の聖餐式は取り止めることとなりました。ふたたび主の聖餐にあずかれる日が来ることを祈っていきましょう。
- 4.

44そしてイエスは言われた。「わたしがまだあなたがたと一緒にいたころ、あなたがたに話したことはこうです。わたしについて、モーセの律法と預言者たちの書と詩篇に書いてあることは、すべて成就しなければなりません。」45それからイエスは、聖書を悟らせるために彼らの心を開いて、46こう言われた。「次のように書いてあります。『キリストは苦しみを受け、三日目に死人の中からよみがえり、47その名によって、罪の赦しを得させる悔い改めが、あらゆる国の人々に宣べ伝えられる。』エルサレムから開始して、48あなたがたは、これらのことの証人となります。49見よ。わたしは、わたしの父が約束されたものをあなたがたに送ります。あなたがたは、いと高き所から力を着せられるまでは、都にとどまっていなさい。」

50それからイエスは、弟子たちをベタニアの近くまで連れて行き、手を上げて祝福された。51そして、祝福しながら彼らから離れて行き、天に上げられた。52彼らはイエスを礼拝した後、大きな喜びとともにエルサレムに帰り、53いつも宮にいて神をほめたたえていた。

説教メモ

1. テーマは「回復」:ルカ福音書の特徴のひとつに、「回復」を強調している。みことばを信じなかつた祭司と不十分な礼拝(ルカ1章)は、いまや昇天されるキリストの祝福を経て、喜びあふれた礼拝へと回復した。
2. 回復に不可欠なもの:ルカは、弟子たちがことごとくみことばを忘れていたことも繰り返し強調している。みことばがなければ信仰はひとりよがりなものになる。しかしみことばは回復と共に革新(確信)を与える。
3. 聖霊により証人とされる:すべての信者が、神の命令を受けている。しかし罪を糾弾する検事でもなく、キリストを弁護する者でもなく、ただみことばが私にしてくれたことを語る証人として、聖霊の力を受けて。



ライフライン

毎週土曜日 朝5:15～5:45 BSNテレビにて放送中
 ☆24時間テレホンサービス『でんわ世の光』025(272)3592

5/1(土)ライフ・ラインのつどい「愛されて、変わる人生」

中村匡さん/お話:岩井基雄牧師

無観客「ライフ・ラインのつどい」の様子を紹介します。今回の「つどい」では、ウクレレ奏者の中村匡さんがオリジナルの曲や賛美歌を演奏し、岩井基雄牧師が「愛されて、変わる人生」というタイトルで聖書のメッセージを語りました。



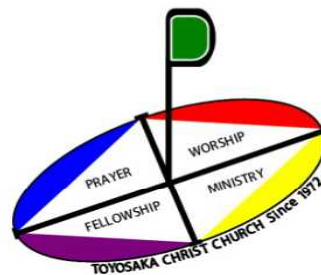
ジョン・シンクレトン・コプリー「昇天(The Ascension)」(1775)
 コプリーは、独立戦争前のアメリカ・ボストンに生まれた。当時、アメリカは本国イギリスから下に見られており、芸術も例外ではなかった。彼は本作をはじめ多くの傑作を通して、その差別を跳ね返した。



2021年度教会目標

「現状をよく考え、主にゆだねる」

「あなたがたの歩みをよく考えよ。山に登り、木を運んで来て、宮を建てよ。そうすれば、わたしはそれを喜び、栄光を現す」(ハガイ1:7、8)



日本同盟基督教団 新潟山形宣教区
 豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

TEL:025-387-4934 FAX:025-250-0155

ホームページ: <http://toyosakakyokai.net>

電子メール: info@toyosakakyokai.net

ブログ: <http://toyosakakyokai.sblo.jp>